

令和 7 年度「学術交流協定校との国際シンポジウム開催支援事業」報告書
 “Grant for International Symposium with Academic Partner University in FY 2024” Report Form

2026 年 1 月 7 日

実施責任者 職・氏名 Responsible faculty member(Title, Name)	教授 佐藤敏文			
シンポジウム名 Symposium title	Hokkaido University - National Central University Joint Symposium on Materials Chemistry and Physics 2025			
実施期間 Date, Time	2025 年 8 月 7 - 9 日			
シンポジウムの具体的な開催内容 Describe the contents of the symposium	8 月 7 日 18:00- ウェルカムレセプション 8 月 8 日 9:30-12:40 ジョイントシンポジウム（招待講演・ポスター発表） 8 月 8 日 15:00-15:30 大学間協定調印式 8 月 8 日 17:30- 懇親会 8 月 9 日 10:00- キャンパスツアー・工学研究院見学			
出席者数 Number of Participants	合計/Total 53 名 人/Participants			
	内訳/Details			
	人数/ Number of Participants	身分/Status	国/Country	所属機関名/University Name
	11 名	校長・教員	台湾	国立中央大学
	12 名	学部生	台湾	国立中央大学
	14 名	教員	日本	北海道大学
	16 名	学部生・大学院生	日本	北海道大学
シンポジウム開催による成果 Outcome	<p>北大の工学研究院・工学院・工学部，総合化学院等と部局間交流協定を結んでいる国立中央大学工学院（台湾）とのジョイントシンポジウムを行うことにより、コロナ禍で滞っていた交流関係を再度活発化させることを目的とした。今回は、北海道大学と国立中央大学が大学間協定を結ぶこととなり、調印式の日程に合わせてジョイントシンポジウムを開催した。</p> <p>ジョイントシンポジウムは 2025 年 8 月 7 日（木）～8 月 9 日（土）にかけて、フロンティア応用科学研究棟にて行った。7 日の夕刻にウェルカムレセプションを開催し、両校の教員および学生間の交流を行った。8 日のジョイントシンポジウムでは、国立中央大学から教員 2 名と北海道大学から教員 1 名の合計 3 名の招待講演を行った。また、国立中央大学から学部学生 12 名と北海道大学から学部学生・修士学士 14 名の合計 26 名のポスター発表も行い、両校各 4 名ずつにポスター賞を授与した。9 日はキャンパスツアーおよび研究室訪問を行った。</p> <p>今回のジョイントシンポジウムを通じて、大学間協定校になった国立中央大学との研究・教育における教員・学生間の交流がさらに深まった。</p>			
今後の共同研究に向けた展望と課題 Future prospects and issues towards research collaboration	北海道大学の教員および関連教員・大学院生に英語での研究発表の機会を提供することで、国際化が促進された。また、国立中央大学との国際交流がさらに深まり、新たな共同研究や学生交流等が期待できる。			
その他 （本事業の要望等） Comment for the grant	使用用途の拡大もあり、非常に助かりました。北大の国際化のため、来年度以降も継続していただきたい。			



Hokkaido University - National Central University Joint Symposium on Materials Chemistry and Physics 2025 開催時の集合写真



大学間協定調印式時の集合写真